

CHUBU UNIVERSITY

ホンモノの国際は、
ここにある。

INTERNATIONAL STUDIES

中部大学国際関係学部国際学科

Excellent Study abroad Programme

留学プログラムが充実

中部大独自のネイティブ英語教育プログラム PASEOも有名!



どの大学にも負けない50年の学術交流を誇る米国オハイオ大学への長期研修をはじめ、英語だけでもイギリス、カナダ、オーストラリア、韓国や中国などの留学プログラムも充実。奨学金も豊富で、多くの学生が在学中に留学を経験し、将来の就職や学びに活かしています。

Highest Employment Rate in the Country

日本一の就職率



「就職の中部大」として知られ、就職率は常に100%近くを誇ります。今年は、昨年の2位から全国1位に返り咲きました。学内業界研究会には大手企業や地元優良企業約1000社が参加し、毎年、大学全体の約3分の1の学生が就職先を決定します。国際関係学部からは、観光や航空、物流、金融、サービスのほか、世界とつながる愛知の物づくりを支える企業、地方公務員などへの就職も見られます。1年次からキャリア教育を開始し、さまざまな視点から世界を見る、コクサイならではの学びを通じて自身の将来を考えていきます。

中部のコクサイはここが違う

全国にコクサイと名のつく学部や学科は100以上ありますが、中部大学の国際関係学部は、今から40年近く前の1984年に創られた、日本初のコクサイの一つ。一部の大学に見られるような、もともと他の学部だったところを看板だけ変えた内容ではありません。ここには、ホンモノのコクサイがあり、多くの卒業生が社会のさまざまな分野で活躍しています。

Wide Range of Areas and Disciplines to Study

学べる地域や分野が広い



コクサイと聞くと英語だけと思いませんか? 周辺大学では少ない韓国やトルコ、エジプトの専門家が所属するほか、国際法や国際協力、政治、経済、金融、文学、社会学、民俗学、文化人類学、博物館学、考古学、マスメディア論など、世界をフィールドとする教授陣の厚みは、他大学のコクサイより断然幅が広く、多様な価値観や社会のあり方を通して卒業後の人生を考えるのに役立ちます。K-Popやスポーツも研究の対象です。

Large University with Humanities and Sciences

総合大学の強みと面白さ



学生数が1万人を超える中部大学は、東海三県で3番目に大きな私立大学です。文系理系8学部が集うキャンパスでは、学部や学科を超えた交流があります。ユニークな研究で毎年ノーベル賞候補に挙がる研究者もいれば、SDGs学際専攻では、人類が直面する諸課題について、学部を超えた学びを深めることも可能。スポーツも盛んで全国レベルのクラブも多数あります。春は桜、秋は紅葉に恵まれた美しいキャンパスでは豊かな大学生活を送ることが可能です。自動車通学者用の大駐車場もあります。

Good Rapport between Students and Professors



学生と教員の距離が近い

国際関係学部は1学年140名に教員が19名。名古屋あたりの総合大学では、1授業あたり200名、ゼミ1学年あたり20名を超えることも珍しくありませんが、私たちはその半数の授業がほとんど。全国紙にも掲載された面倒見の良さで、どんどん伸びる学生がたくさんいます。一つの問題を学生や複数の教員で議論する、国内唯一の「ハイブリッド・プロジェクト」といった授業などに刺激を受け、中部大大学院や国内外の大学院から、研究者への道を歩む学生も見られます。

4年間の 流れや 卒論は？

1年：世界の地域や関連学問分野を広く学ぶ



2年：興味のある地域や学問分野を選び学ぶ



3年：自身の興味に応じたゼミで研究を開始



4年：研究を深めて卒業論文を完成させる

研究方法も学びながらテーマを絞っていきます



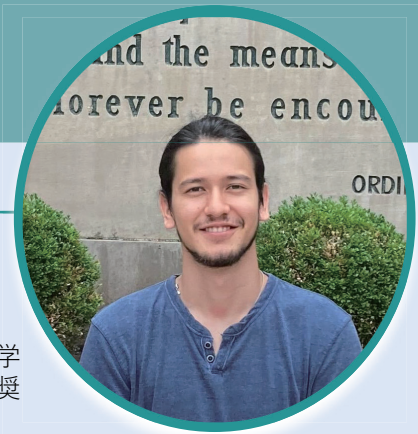
- 何故人々はSNSの「炎上」に参加するのか
- 骸骨の聖母サンタ・ムエルテ～聖母像と骸骨の曖昧性から考察する信仰拡大の理由～
- Examining the complexity of cross-cultural studies through the microcosm of the Will Smith incident at the Oscar's: "from a Comedic Culture Perspective"
- 難民条約における「迫害」の解釈とその展開
- 東京ディズニーランドを五感から再考する
- 韓国のカフェブームについて など、自身の関心を国際的で多様な観点から研究できる！

在学中にさまざまな出会いや経験を経て新たな夢や道を発見する人も！

英語は自身のレベルから無理なくスタート。オハイオ大学などネイティブ講師が教えるPASEOや、世界的なビジネス英語学校ベルリッツと提携し、国際ビジネス英語や国際観光・ホテル英語も開設。韓国や中国、スペイン、ポルトガル、フランス、ドイツ、トルコ、古代エジプト語など語学も豊富で、少人数だからやる気次第でどんどん伸びる。留学も奨学金が充実！

国際機関への就職も視野に 大橋洋輝さん

(愛知県立阿久比高校出身)
米国オハイオ大学大学院戦争・平和学
研究科修士課程にチャールズ・ピン奨
学生として進学



通訳・翻訳家として活躍 栃井裕美さん

(岐阜県立恵那高等学校出身)
セルビア政府奨学生としてベオ
グラード大学哲学部社会学専攻
修士課程修了。元名古屋グラン
パス公式セルビア語通訳



留学し世界的企業に内定 伊藤智哉さん

(海星高等学校出身)
英国イーストアングリア大学
大学院国際開発学専攻に留学
し、デロイト有責任監査法
人トーマツから内定を獲得



研究者を目指して進学 新川まやさん

(名古屋経済大学高蔵高等学校出身)
京都大学大学院アフリカ地域研究科修
士課程に進学。カメルーンの牛を対象
に都市人類学を研究中

どんなところに就職する人が多い？

国際関係学部の就職先は多様ですが、ホテルや空港、旅行、銀行、商社、運送、製造業など、海外とつながる業界や企業への就職が多いのが特徴です。

留学しないとダメなの？

在学中に留学するのは約半数ですが、世界の地域や多様な学問分野を学び、留学生とふれあう機会も多いため、就職先も広い視野で選ぶ傾向があります。中にはプロ野球選手や小説家、映画監督、写真家、モデルの道に進んだ人も。兄弟姉妹での入学も多いです。